



No.2202 サイズ液ガムアップ試験機

表面サイジングに使用されるサイズ液は、一般的に抄紙機のロール群中で回流しながら紙表面に浸透添加されます。この時、巻取り紙による接触熱や機械的な剪断力等の影響により、サイズ液中にガム状の凝集物が発生します。これが乾燥巻取後、紙表面の欠陥となります。本機にはA、B型2種類あり、A型は2本ロール間に、恒温水槽からサイズ液を循環ポンプにて回流させながらロールにニップをかけるもので、実機の状態を再現し、サイズ液の安定性、配合性等を予知するのに大変効果的な実験機です。B型は簡易型で、パンに入れられたサイズ液を下部ロールによりピックアップしながら、2本のロールのニップに通すことにより剪断力が加えられ、液の状態変化を観察し、評価するものです。また、B型は簡易型ロールコータとして塗工機にも利用できます。

A型

原動ローラ	直径 150mm×長さ 300mm NBR 製
加圧ローラ	直径 150mm×長さ 300mm ストナイト製
ロール周速	20～200m/min
ロール線圧	50～200N/cm
駆動モータ	3相 200/220V 50/60Hz 0.4kW 無段変速
恒温水槽	ジャケット型容量 8L ヒータ 2kW
循環ポンプ	モノフレックスポンプ
ロール用モータ	3相 200/220V 50/60Hz 0.4kW
エア源	0.5MPa
外形寸法	710×830×1050mm
重量	280kg

B型

ゴムロール	直径 80mm×長さ 300mm 2本 NBR 製
ロール周速	5～20m/min
ロール線圧	0～200N(総圧力)
サンプルパン	200cc(最大 300cc)
モータ	3相 200/220V 50/60Hz 0.4kW
外形寸法	680×520×1200mm
重量	146kg